



セントラル愛知交響楽団 創立30周年 定期演奏会



文化芸術振興費補助金
（アール・エール）の賛助芸術活動事業

セントラル愛知が贈る 音楽歳時記V

第126回定期演奏会

2013年

5月10日(金)

18:00 開場 18:45 開演

夏
立
ら
ぬ

カリ
ヨ
ン
響
く
ラ
イ
ン
川

俳句／森岡温



【指揮】齊藤一郎（当団常任指揮者）

【ヴァイオリン】篠原悠那

ロッシーニ

歌劇「泥棒かささぎ」序曲

ブラームス

ヴァイオリン協奏曲ニ長調 Op.77

ブラームス

交響曲第2番ニ長調 Op.73

第127回定期演奏会

2013年

6月7日(金)

18:00 開場 18:45 開演

地
獄
見
し

イ
ヴ
ア
ン
の
墓
へ
さ
ら
に
電

俳句／齊藤一郎



【指揮】三ツ橋敬子

【ピアノ】岩崎洵奈

グリンカ

歌劇「イワン=スサーニン」より序曲

チャイコフスキー

ピアノ協奏曲第1番変ロ短調 Op.23

チャイコフスキー

交響曲第4番ヘ短調 Op.36



5月7日(火) 15:45～『公開リハーサル』

リハーサルの内容の解説を館内FM放送でお楽しみ頂けます。イヤホン付きFMラジオをお持ちください。

5月7日(火) 19:00～

公開講座『齊藤一郎のココが聴きどころ』

入場無料・要整理券 公開講座、公開リハの会場・お問合せ/名古屋文理大学文化フォーラム(稲沢市民会館) ☎0587-24-5111 稲沢市正明寺3丁目114

6月4日(火) 19:00～

公開講座『山本雅士のどえりゃあわかるクラシック』

6月5日(水) 13:00～『公開リハーサル』

リハーサルの内容の解説を館内FM放送でお楽しみ頂けます。イヤホン付きFMラジオをお持ちください。

三井住友海上しらかわホール

入場料：A席4,200円 B席3,150円 C席2,100円 学生席1,000円

【お問い合わせ】セントラル愛知交響楽団 ☎052-581-3851

【プレイガイド】

- 電子チケットぴあ ☎0570-02-9999
P.コード 126 回：195-749、127 回：195-751
- カワイ名古屋 ☎052-962-3939
- ヤマハミュージック東海 ☎052-201-5152
- 愛知芸術文化センタープレイガイド ☎052-972-0430
- しらかわホールチケットセンター ☎052-222-7117

主催/一般社団法人セントラル愛知交響楽団 共催/中日新聞社 後援/愛知県教育委員会

名古屋教育委員会・FM Aichi 80.7 協賛/三井住友海上しらかわホール・名古屋ポストン美術館 タイド・ドリンク株式会社



クラシック音楽聴くら

セントラル愛知交響楽団

検索
<http://www.caso.jp>

チケットはホームページから申し込み頂けます。

プロフィール



【ヴァイオリン】
篠原悠那

1993年8月生まれ。2004年58回全日本学生音楽コンクール大阪大会小学校の部第1位。2006年第10回ヴィエニャフスキ国際コンクール(ポーランド)ジュニア部門第3位。2009年第7回レオポルド・モーツァルト国際コンクール(ドイツ)審査員特別賞Jugendförderpreis受賞。2011年第80回日本音楽コンクール第2位並びに岩谷賞(聴衆賞)受賞。2012年第2回ガダニーニコンクール第1位。2012年度ヤマハ音楽奨学支援制度対象者。2002年より毎年いしかわミュージックアカデミーを受講し05,09,10,12年IMA奨励賞受賞。2005年より毎年クールシュヴェール国際音楽アカデミーinかさまを受講し、08年音楽賞受賞。2011年より霧島国際音楽祭マスタークラスを受講し12年霧島国際音楽祭賞受賞。これまでにオーケストラ・アンサンブル・金沢、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、桐朋学園オーケストラ、関西フィルハーモニー管弦楽団と共演。4才より山下金彌氏に、9才より現在まで辰巳明子氏に師事。室内楽を藤井一興、徳永二男、佐々木亮、毛利伯郎、原田幸一郎、岩崎浩氏に師事。バロックバイオリンを戸田薫、寺神戸亮氏に師事。桐朋女子高等学校音楽科を首席で卒業し、特待生として桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ・コース1年在学中。
使用楽器1753年製「J.B.ガダニーニ」。



【指揮】
齋藤一郎

福井県大野市出身。東京学芸大学で音楽学と作曲を学ぶ。卒業後、東京藝術大学音楽学部指揮科に入学、首席で卒業。同大学院に学ぶ。指揮を、伊藤栄一、遠藤雅古、岩城宏之、若杉弘、湯浅勇治、佐渡裕、パブレ・デシュバイ、レオポルド・ハーガー、エルビン・アッツェルの各氏に師事。藝大在学中に安宅賞を受賞、岩城宏之氏のアシスタントとして氏の演奏会の多くに同行。1998年、文化庁派遣芸術家在外研修員としてウィーンで研鑽を積む。帰国後の2000年6月からNHK交響楽団のアシスタントコンダクターとして、また指揮者・ソリスト合わせの伴奏者、オーケストラの鍵盤奏者を2004年3月まで務めた。この間サヴァリッシュ、プロムシュテット、スヴェトラノフらの薫陶を受ける。1997年日本センチュリー響(旧大阪センチュリー響)でのデビュー以後、N響、大阪フィル、関西フィル、東響、九州響、仙台フィル、日本フィル、広島響、神奈川フィル、京響、名フィル、札幌、佼成ウインドなど国内主要オーケストラに客演を重ねている。国外ではセグト響(ハンガリー)、モラヴィア・フィル(チェコ)、オラディア・フィル(ルーマニア)への客演や、2005年のスロヴァキア・フィルの定期公演、現地でラジオ放送された2007年のチェコのパルドゥビツェ室内管の定期公演などが挙げられる。2009年4月よりセントラル愛知交響楽団に就任。2011年11月、高橋悠治作「大阪1694年」と、高橋のピアノでグバイドゥーリナの協奏曲「INTROITUS」を演奏。2012年3月、パッサ作曲・野平一郎編曲によるゴルトベルク変奏曲等の東京初演を行う。古典作品のみならず、日本の作曲家にもフォーカスをしながら、意欲的なプログラムに数多く取り組み、オーケストラへ新風を送り続け、高い評価を得ている。



【ピアノ】
岩崎洵奈

愛知県岡崎市出身、名古屋市立菊里高等学校音楽科、東京芸術大学器楽科ピアノ専攻卒業。
2008年第4回ウィーン国立音楽大学ヨーゼフ・ディヒラーコンクール第2位。2010年ヴァル・ティドネ国際音楽コンクール(イタリア)第5位、シュリッツピアノアカデミー国際コンクール(ドイツ)第3位、ライブツィビ・シューマンハウス賞、ヘッセンムジークアカデミー賞受賞、ロータリークラブ奨学金授与。その際、ドイツのフランクフルト・ヘッセンラジオにてショパンの演奏が放送される。2010年第16回シヨパン国際ピアノコンクール(ワルシャワ)においてディプロマ賞受賞、審査終了後、審査員のマルタ アルゲリッチ氏より称賛を受ける。2010年トレドネス国際音楽フォーラム(マドリッド)にて、スカラシップ賞を受賞。2011年同国際音楽フェスティバルに招待され、フェスティバル・オーケストラとシヨパン「ピアノ協奏曲1番」を演奏。2011年11月には、岡崎市・コロネットにて、ザ・プレミアムトーク〜世界一流のマエストロ ウラディミール・アシュケナージを迎えて〜に出演、賞賛を受ける。また、仙台フィルハーモニー管弦楽団、NHK交響楽団のメンバーと室内楽で共演。平成21年度文化庁新進芸術家海外研修生。これまでに、オーストリア(ウィーン、ザルツブルク)、スペイン(マドリッド、バルセロナ)、ポーランド(ワルシャワ)、ベルギー(アントワープ)、ドイツ(フランクフルト)でのリサイタルに出演。2012年度CHANEL Pygmalion Daysアーティストに選出。2013年2月NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」に出演。これまでに藤井博子、笠間春子、青柳晋、田部京子、チョンモカン、フェルナンド・ブチョール、海老彰子、アキレス・デレヴィエーエの各氏に師事。現在、ウィーン国立音楽大学ピアノ科にてヤンイラチェック氏に師事。室内楽、伴奏法をマインハルト・プリントツ氏に師事。

【ホームページ】<http://junnaiwasaki.com/> 【公式ブログ】<http://s.ameblo.jp/junnaiwasaki/>



【指揮】
三ッ橋敬子

東京都生まれ。16歳より指揮を学び、これまでに指揮を小澤征爾、小林研一郎、ジャンルイジ・ジェルメッティ、エルヴィン・アッツェル、ハンス＝マルティン・シュナイト、マーク・ストリンガー、湯浅勇治、松尾葉子、高階正光の各氏に師事。東京藝術大学音楽学部指揮科、同大学院音楽研究科指揮専攻を修了。2005年よりロームミュージックファンデーションより奨学金を授与され、ウィーン国立音楽大学に留学した。2004年よりイタリア・シエナのキジャーナ音楽院にてオーケストラ指揮を学び、特別奨励賞を受け、最優秀講生に贈られる名誉ディプロマを授与された。2008年第10回アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクールにて日本人として、女性として初めて、しかも最年少優勝を果たした。併せて聴衆賞、アントニオ・ペドロッチ協会賞も獲得。東京藝術大学在学中より指揮活動を始める。2006年トスカーナ・オーケストラと全5公演を指揮し、ヨーロッパデビュー。これまでに、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ交響楽団(イタリア)、トスカーナ・オーケストラ、ヴェネネ州立パドヴァ管弦楽団、ボルツァーノ・トレント・ハイドン・オーケストラなど多くのオーケストラに客演した。日本では、東京都交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、群馬交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団(定期公演)、札幌交響楽団、京都市交響楽団、東京交響楽団、日本センチュリー交響楽団や仙台フィルハーモニー管弦楽団へ客演し、2009年より、小澤征爾音楽塾オーケストラ・プロジェクトの日本・中国公演で、また、「サイトウ・キネン・フェスティバル松本」にて小澤征爾氏のアシスタントを務めている。2010年イタリア、バルマで行われたアルトゥーロ・トスカニーニ国際指揮者コンクールで、準優勝と合わせて聴衆賞を受賞。12月には小澤征爾指揮、サイトウ・キネン・オーケストラのアメリカ・コナーギーホール公演で、プリテン作曲「戦争レイクイム」で児童合唱を指揮した。2011年、イタリア・ボルツァーノのハイドン・オーケストラ定期演奏会で大成功を収めた。現在、イタリア在住。

セントラル愛知交響楽団 2013年度定期演奏会 セントラル愛知が贈る「音楽歳時記V」

定期会員の特典・年会費

A席	¥4,200×7公演=¥29,400 → ¥25,200
B席	¥3,150×7公演=¥22,050 → ¥18,900
C席	¥2,100×7公演=¥14,700 → ¥12,600

第128回定期演奏会 2013年7月12日(金) 18:45開演
指揮/齋藤一郎
ソプラノ/大須賀園枝 アルト/三輪陽子 テノール/中鉢聡 バリトン/能勢健司
林光:北寿老仙をいたむ(林光・遺作)
ベートーヴェン:交響曲第9番二短調 Op.125「合唱付き」



第129回定期演奏会 2013年9月14日(土) 14:30開演
指揮/高岡健
ハイドン:交響曲第88番長調 Hob.188
ハイドン:交響曲第90番長調 Hob.190
ハイドン:交響曲第92番長調 Hob.192「オックスフォード」



第130回定期演奏会 2013年11月22日(金) 18:45開演
指揮/齋藤一郎
ヴァイオリン/松野弘明 ヴィオラ/川本嘉子 チェロ/木越洋
黛敏郎:ルンバ・ラプソディ、山本直純:交響曲第45番「宿命」
野平一郎:委嘱作品(ヴァイオリン、チェロ、ヴィオラのためのコンチェルト)



第131回定期演奏会 2014年1月31日(金) 18:45開演
指揮/レオシュ・スワロフスキー
コントラバス/藤原利修(当回コントラバス奏者)
スメタナ:歌劇「売られた花嫁」序曲
ヴァンハル:コントラバス協奏曲二長調
ドヴォルザーク:交響曲第8番長調作品88



第132回定期演奏会 2014年3月7日(金) 18:45開演
指揮/齋藤一郎
グラジナ・バツェヴィチ:弦楽オーケストラのための協奏曲
モーツァルト:交響曲第39番変ホ長調 K.543
バルトーク:オーケストラのための協奏曲

